

椎葉村地域おこし協力隊



the most beautiful
villages
in japan



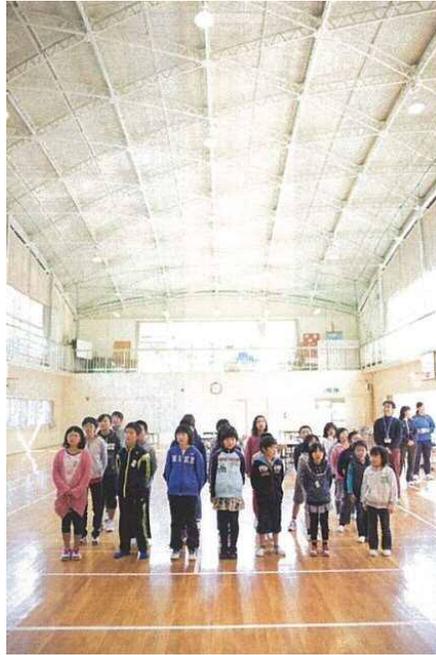
- スタートアップキャンプ
- お試し体験（旅費助成）あり
※詳しくは別紙を参照





自然に寄り添って生きる





ひと、神、生き物、全てへの感謝



地域おこし協力隊ミッションのコンセプト

椎葉村には他の地域には残っていない生活の中で育まれた知識が残されており、これは重要な資源と捉えられる。これを継承し、他の地域には無いからこそ、それを活性化に活かす事が可能であり、地域おこし協力隊であればそれを専属的に取り組める。

移住希望者のニーズ

- 椎葉村のようなどころでしか残っていない昔の智恵や技術を学びたい
- 椎葉村に住みたいし、農業がしたい
- 椎葉村のような大自然のところで暮らしたい

椎葉村の現状

山菜など自然植物の食べ方や農作業道具の製作などを知っている人が80代以上で、今後、そうした知識が急速に失われる



温故創新

ソーシャルビジネスの創出



- 移住の促進
- 新たな産業の創出による住民への波及

椎葉村地域おこし協力隊募集ミッション

繋ぐローカルライター

椎葉村の魅力的な人や場所、出来事、文化、歴史などにスポットをあて、人の心を動かし、繋ぎ新しい動きを生み出す読み物をつくる。

食の継承者

椎葉村の資源を活かして育まれた食を受け継ぎ、新たな商品開発や食のサービスを創りだし、生業に繋げる。

Only oneプランナー

椎葉村の魅力・資源を活かしたオリジナルな企画提案型フリーミッション
椎葉村に訪れた事がある事が応募要件。企画製作の為にキャンプも実施。

「椎葉百姓なりわい塾」
コーディネーター

「生きる力」に必要なモノを学ぶ場づくりを構築し、多様な人々が学び、交流することで活性化に繋げる
29年4月より1名が着任

ツーリズムコーディネーター

ONLY ONEなDMO観光を目指す！
やる気溢れるスタッフと共に椎葉村の観光振興に取り組む
27年10月から1名が着任

秘境 de 農業

九州中央山地の大自然の中で熟練農家の指導によりハウス園芸や和牛の飼育を学びます。任期後の就農体制も充実しています。
現在、2名が活動中

椎葉村地域おこし協力隊活動中ミッション

移住支援 (移住コーディネーター+α)	椎葉村という秘境ならではの移住をコーディネートや地域活性化と隊員の定住の取り組みのアイデアをプラスαで実践 29年4月より着任
秘境 de 農業	九州中央山地の大自然の中で熟練農家の指導によりハウス園芸を学びます。任期後の就農体制も充実しています。 現在2名が着任。
観光振興	ONLY ONEなDMO観光を目指す！ やる気溢れるスタッフと共に椎葉村の観光振興に取り組む 27年10月から1名が着任。
木工芸 (デジタルファブ리케이션)	豊かな森林資源を活かした木工を中心にデジタルファブ리케이션によるものづくりと人を繋ぐ取り組み。 29年4月より着任
空き施設利活用プロジェクト	空き家や遊休施設の利活用と地域活性化や生業に繋がる取り組みを行うミッション 29年4月より着任
「椎葉百姓なりわい創生塾」 コーディネーター	「生きる力」に必要なモノを学ぶ場づくりを構築し、多様な人々が学び、交流することで活性化に繋げる 29年4月より着任
雑穀女子	大自然のなかで育つ雑穀や山野草、薬草の活かし方や栽培について学び、実践し、なりわいに繋げていく 29年4月より着任

29年10月時点での隊員数 8名

このほか、地域支援を行う集落支援員が3名、活動中です。

繋ぐローカルライター

繋がる事で新たな何かを生み出す。そんなライターになってみませんか！

椎葉村には魅力的な人や場所、文化、歴史など住民でも知らない魅力がたくさんあります。こうした隠れた資源にスポットをあて広く知らしめる事で人の心を動かす事を目指します。具体的には、

- 定期的に村内の魅力的な人や場所、文化、歴史などを取材し発行。
- 村内はもちろん、ソトに向けて発信し、繋がりを生み出す。
- 村外にいる出身者（特に若者）に届け、帰郷のためのキッカケ作りを行う。

▼三年後のゴールイメージ

- 椎葉村以外の地域を含め、独自の魅力ある読み物を製作・受注できるようになる。
- 発行した読み物がキッカケで椎葉村にU・Iターンが1名以上いる。

▼募集に際して

- 応募レポートと併せて、サンプル誌面を製作・提出してもらいます。
- 製作するためのキャンプを実施します（別紙参照）



食の継承者

自然と共に暮らしの中で育まれた食の継承者となってみませんか？

椎葉村にはその環境から、自然の恵みを活かしながら美味しく食べる、また、長期保存するといった食への知恵や技が残されています。それを学び、継承し、多くの人に食べてもらう。それを生業に繋げる事を目指します。

▼具体的な活動例

- 加工グループや郷土料理が得意な人の料理を学び、継承する。
- 学びながら新たなメニューや特産品の創作、食のサービスを創る。

▼三年後のゴールイメージ

- 食の伝承者となる、自立できるサービスを展開する。



Only one プランナー

「日本三大秘境」「世界農業遺産認定地域」「日本で最も美しい村連合加盟地域」など、日本の原風景が残されている地として広く認められている椎葉村をOnly oneな企画で盛り上げるフリーミッション！

▼具体的な活動内容

- ・ 椎葉村を盛り上げる・支援する企画から実行まで行うものであれば内容は自由

▼三年後のゴールイメージ

- ・ 住民を巻き込んだ取り組みとなっている事。
- ・ 企画が新たな地域活性化の取り組みを生み出す結果に繋がる事。

▼募集に際して

- ・ 椎葉村をよく理解した上での企画を応募レポートに記載する事が必須であり、椎葉村を訪れた事がある事が必須。このためのキャンプを実施（別紙参照）



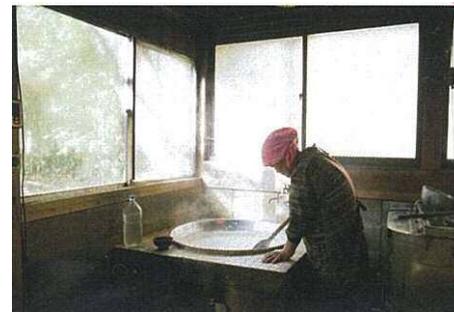
「椎葉百姓なりわい塾」コーディネーター

「生きる力」に必要なモノを学ぶために人と人を繋ぐ！
そこから新たなモノを創造する

以前の日本では百ほどもある様々な仕事を組み合わせて「百姓」として暮らしていました。そこには様々な智恵や技があり、当たり前のように受け継がれていました。しかし、それを知るものが居なくなりつつあり、「日本三大秘境」といわれる椎葉村でもそうした状況となっています。

今の世の中だから、こうした昔の営みから生まれた智恵や技は、新たな価値や意味を生み出します。

こうしたモノを学ぶためのコーディネートを行い、世界中の人々に繋げる最先端の学び場を、すでに取り組みを行っている先輩隊員と共に創ってみませんか。



「椎葉百姓なりわい塾」イメージ

現状で懸念されている事

昔の暮らしの知恵・技・知識を有している人がかなり高齢で学ぶ事が困難となる

全国的に知恵・知識等を有している人は減少しつつある。秘境でありそうした人が残る椎葉村は貴重な場所でありイメージもマッチする。

マ
ツ
チ
ン
グ

都市部住民の意識の変化

昔の暮らしの中にある様々な事の重要性を感じる人々の増加(特に若者世代)

地域おこし協力隊が村内の知恵・技を有する人を訪れ、リスト化し、学びたい人のニーズに合わせたマッチングを行う。将来的に体験料を取り、短期・中期的な体験が可能となる塾的なシステムを構築し、自主的運営が可能となる仕組みを目指す。

クリエイターやアーティスト、ITなどの職種も入る事で新しいモノを創造

- 他の地域にはない椎葉村ならではの学びの場を創る事により継承される
- 魅力ある内容により移住促進が期待できる
- 若い人が学ぶことにより新たな創業等が期待できる
- 高齢者の生き甲斐づくりとなる

新しい百姓のカタチを創る！

ツーリズムコーディネーター

ONLY ONEなDMO観光を目指す！

椎葉村は「日本三大秘境」と呼ばれるほど、ほかにはない大自然や世界農業遺産にも認定された焼畑、26地区もある神楽などの伝統文化など様々な資源が溢れています。こうした資源を活かしたツリーハウスや棚田展望台、様々な体験メニューなど魅力ある観光地づくりに取り組んでいます。活動場所は、日本版DMO登録法人認定である椎葉村観光協会です。取り組んでもらいたい業務は、次のいずれかです。

- 椎葉村の魅力を引き出す観光メニューを創り、広く人を呼び込むPR・営業を行う。
- 自然を活かしたアクティビティなどの体験型観光の取り組み



秘境 d e 農業

九州中央山地の自然に囲まれた中で農業を学んでみませんか？

椎葉村は高冷地を活かしたミニトマトやホウレン草、デルフィニュームなどの花といったビニールハウスでの園芸や和牛の繁殖経営が盛んです。自然溢れるこの地で熟練農家の指導で学び、冬期の農閑期には6次化など、自立に向けた取り組みを行い、自立した新しい農業スタイルを創ってみませんか。

農業就業の際には基盤整備されたハウスや牛舎等をリースで借りれるなど移住者ならではの農地の確保の問題も心配ありません。就農するためのフォローアップはどこにも負けません！



スタートアップ・キャンプ

▼趣旨

地域おこし協力隊として椎葉村に移住するに際し、日本三大秘境とも呼ばれる椎葉村への環境の適正を確認する。

また、応募に際して企画書や作品の内容が重要視されるミッションに関して、その現場取材の機会も兼ねる。

▼開催要項

日時：2017年11月27日（月）～12月3日（日） ※コア期間は12月1日～3日

参加費：無料（現地までの交通費は自己負担）

ただし、お試し体験事業にて旅費等の半額助成（最大5万円）が可能です。

参加条件：18～45歳までの男女。学歴不問。年齢制限応相談。家族同時応募可。

申し込み期間：2017年10月2日（月）～11月20日（月）

▼内容

- コア期間は村内の魅力が伝わる講座等のプログラムを実施。
（自由選択制であり、自由行動するのもOK。ただし、いずれかのプログラムには要参加）
- キャンプ終了後の地域おこし協力隊への応募は任意
- 食事は基本、共同自炊。宿泊地は簡易宿泊所。
- 詳細は、応募者へ個別にお知らせします。

地域おこし協力隊募集概要

業務名	募集人員	募集対象・勤務内容等	応募方法および選考方法
秘境de農業	3名	<p>募集対象: 応募時点で45歳未満であること。 また、任務終了後に椎葉村で就農を行う事。</p> <p>勤務時間: 自立した就農を目指すため、勤務は栽培品種等により時期に応じて変動します。大半が週6日勤務となります。</p> <p>その他の事項については下記に準じますが、家賃は3万円を超える部分の支援となります。</p>	<p>椎葉村公式ホームページにて、応募用紙および目標レポートをダウンロードし、必要事項の記入と写真を貼り、ホームページ記載の住所まで郵送してください。</p> <p>応募期間: 平成29年10月1日～12月8日(必着)</p>
繋ぐローカルライター	それぞれ1名	<p>募集対象: 応募時点で45歳未満であること。 その他は椎葉村ホームページ参照</p> <p>勤務時間: 週5日、8時30分～17時15分の勤務となりますが、業務内容により変動する事もあります。</p>	<p>選考 第一次選考: 書類選考 第二次選考: 面接試験 (面接試験のために必要な交通費等は個人負担となります。)</p>
Only oneプランナー		<p>給与: 月額166,000円 住宅: 村営住宅等を確保し、家賃相当額を村で負担します 諸手当: 年2回賞与(月額報酬相当を2回)、通勤手当は通勤距離に応じて</p>	<p>二次試験日程は、平成29年12月18日予定</p>
食の継承者		<p>応じて 社会保険等: 厚生年金、雇用保険等に参加します。 その他: 業務に要するパソコンは村で準備します。業務での移動は隊員の車を使用し、走行距離に応じて費用を支払います。</p>	
「椎葉百姓なりわい塾」コーディネーター		<p>生活するうえで自家用車は必須です。</p>	
ツーリズムコーディネーター			

地域おこし協力隊お試し体験事業

興味があるけど現地でみてみないと不安・・・
採用されても自分が思ったのと違ったらどうしよう・・・
こんなミスマッチを無くすためにお試し体験やっています！

椎葉村地域おこし協力隊に関心があり、応募を行う前に、椎葉村はどのような所かとか募集内容の現地での詳細な説明、先輩隊員や移住者との意見交換などを行いたいという場合に、現地までの旅費の半額（上限5万円）を助成します。

実施前	(体験希望者) 椎葉村地域おこし協力隊に関心があり、当事業の申請を行う場合には、実施の10日前までに椎葉村役場地域振興課まで実施申請書にて実施申請を行う
	(椎葉村役場) 上記申請内容を審査のうえ、採択決定通知を申請者に通知
事業の実施	(椎葉村役場) 体験希望者の申請内容に応じて、体験希望者と連絡を取り、体験の準備を行う。
	(体験希望者) 椎葉村役場担当者と打ち合わせを行い、椎葉村への体験を実施
実施後	(体験希望者) 体験完了後、1ヶ月以内に旅費に関する領収書等を添付のうえ、補助金交付申請書および請求書を提出
	(椎葉村役場) 交付申請を審査のうえ、交付決定を行い、補助金を交付